

おち町

No. 101

2012年8月1日発行
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN

仁淀川を
守れ!

仁淀川流域市町村議会が愛媛県知事と久万高原町長に意見書を提出

久万高原町の産廃処分場計画に反対

8P

6月定例会

2P **活力ある地域づくりを目指して
議会基本条例を制定**

4P **24年度一般会計補正 3億795万円**
桑葢地区の携帯電話エリア整備事業など

5P **越知上水道と今成簡易水道を統合**

10P **3区町営住宅計画などを4人が問う(一般質問)**

14P **住民と議会の意見交換**

仁淀川を眼下に山椒の収穫に汗を流す

活力ある地域づくりを目指して

議会基本条例を制定

平成22年9月から議会改革調査特別委員会（委員長 武智龍）が協議・検討を行い、6月定例会において、全会一致で可決しました。本条例は、議会および議員の活動原則を定め、年1回以上の町民との懇談会の開催や、町長には政策の策定段階における議会との意見交換や情報提供を求め、議員相互間の自由かつ適度な討議により意思決定に努めることとしています。また、この条例は議会の最高規範と位置付けています。

（前文）

議会は、憲法に基づき町民によって選ばれた議員で構成し、同じく町民から選ばれた町長とともに、町民の信託を受けて活動する町民の代表機関である。

議会は、町民や町長などとの関係を明確にして緊張関係を維持し、執行機関と互いに独立した対等の立場で競い合い、協力し合いながら、条例の制定、予算の議決等を通じて、越知町としての最良の政策を形成する権限と責任を有している。

地方分権型社会において地域の自立が求められ

ている中、少子高齢化、安心・安全な生活環境の確保、地域産業の振興などの課題が山積しており、それらを克服するため議会が果たすべき役割はますます大きくなっている。

議会及び議員は、その持てる権能を十分に発揮して、高い使命感を持って全力で職務に専念し、町民の負託に応えて豊かで明るく活力ある地域づくりを進めるとともに、町民に信頼され開かれた議会を確立するため本条例を制定する。

（目的）

第1条 この条例は、議会の運営及び議員活動の基本的事項を定め、町の将来像や課題に対し、町民の意思を的確に反映し、豊かで明るく住みよい越知町の実現を図ることを目的とする。

（議会の活動原則）

第2条 議会は、町民を代表する議決機関としての役割を常に自覚し、町の重要な政策決定を行うとともに、町政の監視と評価を行わなければならない。

2 議会は、個別、分野別または地域別の意思を吸収し、長期的・全体的な視野でまちづくりに最善な政策を十分な討議によって決定しなければならない。

3 議会は、町民に対し十分な情報公開と政策上の論点の提示を積極的に行い、町民に開かれた議会運営を推進しなければならない。

（議員の活動原則）

第3条 議員は、議会が言論の府であることや合議機関であることを十分に認識し、議員相互間の自由な討議を推進しなければならない。

2 議員は、町政における課題及び町民の意見や要望を的確に把握するとともに、自らの能力を高め、資質の向上を図り、町民の代表としてふさわしい活動をしなければならない。

3 議員は、個別的な事案の解決だけでなく、町民全体の福祉の向上を目指して、町民とともにまちづくりの活動に積極的に参加し、これを推進しなければならない。

（町民参加及び町民との連携）

第4条 議会は、議会の活動に関する情報公開を徹底するとともに、町民に対する説明責任を十分に果たさなければならない。

2 議会は、すべての会議

を原則公開するとともに、傍聴の自由、会議録の公表に努め、町民に必要な情報を提供し、透明性と応答性のある運営を行うものとする。

3 議会は、請願及び陳情等の審議においては、提案者の意見を聴く機会を積極的に設け、町民が議会の活動に参加できるように努めなければならない。

4 議会は、町民に対する議会報告会や地区別懇談会を少なくとも年1回開催して、町民の意見や要望を町政に反映させるとともに、議会運営の改善を図るものとする。

5 議会報告会や地区別懇談会の開催に当たっては、議会運営委員会において、その開催計画等を作成するものとする。

6 議会は、議会審議の経過や結果、各議員の活動状況を議会だより等で公表し、議会活動に関する町民の評価が的確になされるよう情報の提供に努めるものとする。

(町長等と議会及び議員の関係)

第5条 議会の本会議における議員と町長及び執行機関の職員(以下「町長等」という。)の質疑応答は、広く町政上の論点争点を明確にするため、一問一答の方式で行う。

2 町長等は、本会議や委員会等で議員の質問及び質疑に対して、議長又は委員長の許可を得て、答弁に必要な範囲内で質問の趣旨の確認などのため反問することができる。

3 議員及び町長等は、会議における発言は簡明に行い、議題及び許可された趣旨の範囲を超えてはならない。

(町長等による政策等の形成過程の説明)

第6条 議会は、町長等が重要な政策等を決定しようとするときは、その策定段階から、必要に応じて議会との十分な情報と意見の交換を行うよう求めるものとし、町長等は、その求めに積極的に応じる

よう努めるものとする。

2 議会は、町長が提案する政策、事業等については、次に掲げる事項を明らかにするよう求めることができる。

(1) 政策等を必要とする根拠と提案に至るまでの経緯

(2) 政策策定における町民参加の実施の有無とその内容

(3) 総合計画との整合性

(4) 関係ある法令及び条例等

(5) 政策等に関係する財源措置

(6) 将来にわたるコスト計算

3 議会は、前項の政策等の提案を審議するに当たっては、それらの政策等の水準を高める観点から、立案、執行における論点・争点を明らかにするとともに、執行後における政策評価に資する審議に努めるものとする。

(予算・決算の審議)

第7条 議会は、予算及び決算の審議に当たって

は、前条の規定に準じて、分かりやすい施策別又は事業別の説明資料を事前に提出するよう求めるものとし、町長は、その求めに積極的に応じるよう努めるものとする。

(自由討議による合意形成)

第8条 議会は、討議による合意形成の場として透明性を重視し、幅広い意見を自由かつ達意に交換できるように努めなければならない。

2 議会は、本会議、委員会等において、議員、委員及び町長が提案する議案並びに請願、陳情等を審議し、結論を出す場合、議員相互間の討議の場を設け、十分な議論を尽くして意思決定するよう努めなければならない。

3 議員は、議員相互間の自由かつ達意な討議を拡大するため、独自の政策立案や提言を積極的に行うよう努めるものとする。

(議会広報の充実)

第9条 議会は、議会運営及び町政に係る重要な情報を、議会独自の視点で町民に分かりやすく伝えるものとする。

2 議会は、議会だよりやインターネットなどを活用して情報を発信し、町民が議会、町政に関心を持つよう議会広報活動に努めるものとする。

(議員研修の充実強化)

第10条 議会は、議員の政策形成及び立案能力の向上等を図るため、議員研修の充実強化に努めるものとする。

2 議会は、議員研修の充実強化に当たり、町民等を含む研究会の開催、学識経験者の助言、他の自治体等に対する調査などの機会を積極的に設けるものとする。

(議会事務局の体制整備)

第11条 議会は、議会及び議員の政策形成、立案機能を向上させ、議会活

動を円滑かつ効率的に行うため、議会事務局の調査及び法務機能の充実強化を図るよう努めなければならない。

(議員の定数及び報酬)

第12条 議員の定数及び議員の報酬は、別に条例で定める。

2 議員の定数及び議員の報酬を改正するに当たっては、経費削減の視点だけでなく、町政の現状と課題及び将来展望、議員に求められる役割と責任、町民の多様な意見や第三者機関による客観的な評価などを十分に考慮しなければならない。

(議員の倫理)

第13条 議員は、町民全体の代表者としてその倫理性を常に自覚し、自己の地位に基づく影響力を不正に行使することによって、町民の疑惑を招くことのないよう行動しなければならない。

(この条例の位置付け)

第14条 この条例は、議会運営と議員活動における最高規範であり、この条例に定める条項を実現するために必要な事項について条例、規則等、議会運営の仕組みを体系的に整備するものとする。

(見直し手続き等)

第15条 議会は、この条例の目的が達成されていないかどうかを不断に点検するとともに、議会運営委員会において検討し、必要があると認める場合は、この条例の改正を含む適切な措置を講じるものとする。

附則

この条例は、公布の日から施行する。

3億795万円を補正

桑葎地区の携帯電話不感知の解消や道路改良工事など

6月定例会は、15日から19日までの会期で開き、平成24年度一般会計補正予算や越知上水道・今成簡易水道統合の工事請負契約の締結、条例の制定・一部改正など10件と平成23年度一般会計補正予算などの専決処分5件を全会一致で可決・承認しました。

また、愛媛県久万高原町への廃棄物最終処分場設置に反対する意見書【8面に関連記事】を全会一致で可決し、一般質問【10面から】は4人が登壇し、3区の町営住宅の計画などについて、執行部の考えをたどりました。

平成24年度6月補正予算

会計名		補正額	総額
一般会計		3億795万円	48億5269万円
特別会計	国民健康保険	32万円	8億6154万円
	後期高齢者医療	637万円	1億1063万円
	自然の森博物館	54万円	2747万円

一般会計6月補正予算の主な内容

費目	事業内容等（新は新規事業）	金額
総務費	●新旧堂岡小学校の敷地測量委託料	160万円
	●桑葎地区の携帯電話エリア整備工事	8296万円
	●市山の空き家住宅改修工事（移住促進対策）	
農林水産業費	こうち農業確立総合支援事業補助金（JAコスモスの生姜集出荷施設の改修補助金）、青年就農給付金	1373万円
土木費	町道柴尾宮地線改良工事、町道桐見ダム湖畔線落石防護工事など	1569万円
	改良および修繕系交付金工事（町道筏津線、町道今成深瀬線、町道越知今成線、町道鎌井田桑葎線、町道加枝ヶ谷線、町道本村薬師堂線、町道野老山本線など）	1億3840万円
消防費	防災行政無線保守点検 ●八ヶ窪防火水槽新設工事	645万円
教育費	越知中屋内運動場およびプール改築工事に関する下水道管の切り替え工事分（委託料と工事請負費）	1008万円

越知上水道と今成水道を統合

工事請負契約を全会一致で可決

- 事業名 越知上水道・今成簡易水道統合整備事業
- 契約金額 5691万円
- 契約の相手方 有限会社 片岡組 代表取締役 片岡大介

工事の概要

木倉通り北詰の越知上水道本管から、口径100ミリの水道管を今成地区まで約1090メートル配管する。

今成集落内は、口径30〜50ミリの支線管を約860メートル敷設する。

中仁淀沈下橋は、歩道と車道の境界ブロックを取り壊して高密度の水道管（アラミドがい装ポリエチレン管）を設置し、その回りをステンレス製防護カバー（厚さ6ミリ）で覆う。

防護カバーは洪水時の衝撃や大型車が乗り上げても耐えられる強度になっている。



今成へ向けて水道管が設置される

● **アラミドがい装ポリエチレン管**
高密度ポリエチレン管に特殊繊維を巻いて内圧強度を高めて外傷から守る。
耐食性、耐震性、耐候性、耐摩耗性に優れており、橋梁などの露出部分や振動の影響を受ける場所へ使用できる。

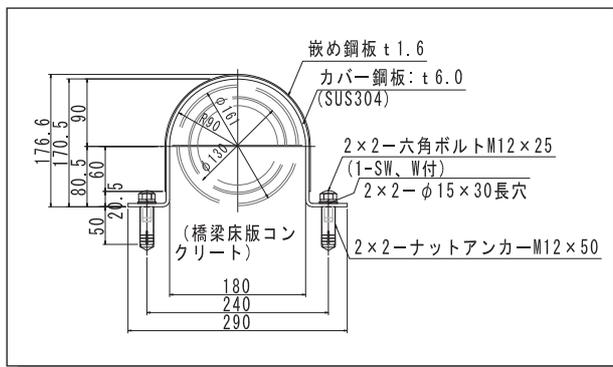
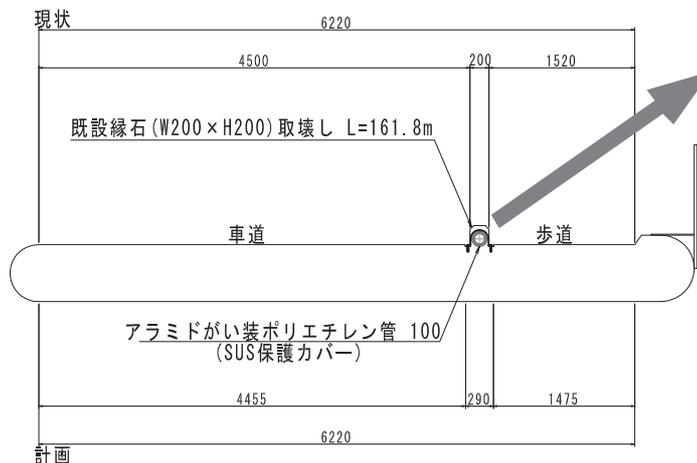
武智龍議員 防護カバーの継ぎ手部分への衝撃は大丈夫か。

北添環境水道課長 ステ
ンレス製防護カバーは、強度や接続性を十分協議して支障がないものになっている。

寺村晃幸議員 耐震性を考慮した設計か。

北添環境水道課長 十分

沈下橋断面図



市山の空き家住宅を改修

改修工事の内容

岡林学議員 市山住宅改修工事は、永住してもらうために改修するののか。

小田企画課長 県の移住促進事業費補助金を活用して、都市部から中山間地で住みたいという人たちのために、民家を借りて改修する。

永住すれば狙い通りだが、活動する期間だけ生活するもので、ずっと住み続けるわけではない。

過去への例に不安

過去への例に不安

寺村晃幸議員 佐之國と桐見川にも作ったが、1回も利用せずに終わった。その点は大丈夫か。

小田企画課長 地域おこし協力隊に任んでもらって、活動拠点にする。

1人が1年から3年間住むことで、空きのない形ではないでいく。



町が借りて改修し、移住促進を図る

地域おこし協力隊

本町へは、昨年度まで「緑のふるさと協力隊」で派遣されていた川合里奈さんが着任している。

人口減少や高齢化が進む地方自治体が、地域外の人材を受け入れ、一定期間以上、農林漁業の応援、水源地の保全や監視活動、住民の生活支援などに従事してもらいながら、地域への定住・定着を図るもの。

防犯上大丈夫か

寺村晃幸議員 若い女性が住むには民家も少ないが、防犯上は大丈夫か。

小田企画課長 上側の家は高齢者、下側には若い夫婦が住んでおり、近所付き合いもしてもらおう。

町も目配せする。

吉岡町長 万が一のことを考えて厳しく職員に言っている。その辺の対策も考えていく。

家賃はどうなる

岡林学議員 家の借り上げ料は無償なのか。

小田企画課長 期間は10年以上という下話はしているが、土地代、家賃はこれから協議する。

行き当たりばったり

武智龍議員 これから協議するようなのをなぜ提案するのか。行き当たりばったりだ。

小田企画課長 町の方針が決まらない以上、具体的な話に進めない。

武智龍議員 方針が決まっていないものを出すこと自体が間違っている。

もう少し計画性を出せ。

小田企画課長 建物は無償で貸してもらえよう所有者と話す。



民間会社に貸している旧堂岡小学校

旧堂岡小学校の測量

岡林学議員 用地測量は、どういう目的か。

大原総務課長 民間会社に貸しているが、会社から買い取る場合の話があり、価格を提示するため、地籍測量をする。

岡林学議員 町の財産は管理台帳があり、今さら測量する必要はあるのか。

大原総務課長 地籍測量が済んでない山林部分などは昔の切り図や公図を使っており、正確なものではない。

地域住民に配慮を

片岡清則議員 旧堂岡小は地域の人が寄付したことを配慮しないと、摩擦が起こるのではないか。

吉岡町長 寄付の話は初めて聞いたので、過去の経過を調べて慎重に対処したい。

農協のショウガ集出荷施設の改修補助

武智龍議員 こうち農業確立総合支援事業の詳しい内容は。

小田産業建設課長 J A コスモスのショウガの集出荷施設を一新するための補助事業で、洗浄の噴射機、ベルトコンベアー、回転式の作業台等を整備する。また、ショウガのカスを粉碎して産廃を減らすものも導入する。

専決処分

平成23年度一般会計補正
地方交付税の確定により財源調整を行い、7323万円を施設等整備基金元金へ積み立て、予算総額を44億8397万円とする。

(承認・全員)

固定資産税の軽減措置

固定資産税の土地に対する軽減措置を3年間延長する。

給与、年金所得者の寡婦控除の申告は必要ないこととする。

(承認・全員)

東日本大震災関連の所得控除期限の延長

東日本大震災に関連して、被災居住用財産の敷地の譲渡について、所得控除認定期限を3年から7年に延ばす。

(承認・全員)

こんなことが決まったぜよ

町営住宅建築は企画課が担当

産業建設課の所管の「商業および工業に関する業務」と「町営住宅の建築に関する業務」を本年度から企画課に移す。

(承認・全員)

損害の賠償

越知消防団屯所に置いていた川船の敷板が、強風で飛ばされ、隣の前田病院駐車場に止めてあった自動車に損傷を与えたため、修理費用の12万8192円を賠償する。

(承認・全員)

条例の一部改正

●外国人住民の印鑑登録
本年7月9日から外国人住民も住民基本台帳に登録することに伴い、漢字圏以外の外国人住民は、住民票の備考欄に記録されている氏名のカタカナ表記やその一部を組み合わせたもので印鑑登録をすることができる。

(賛成・全員)

条例の制定

●携帯電話エリア整備事業の分担金の徴収
携帯電話等エリア整備事業の実施に際して、電気通信事業者から、分担金と使用料を徴収する。

(賛成・全員)

●個人情報の取り扱い

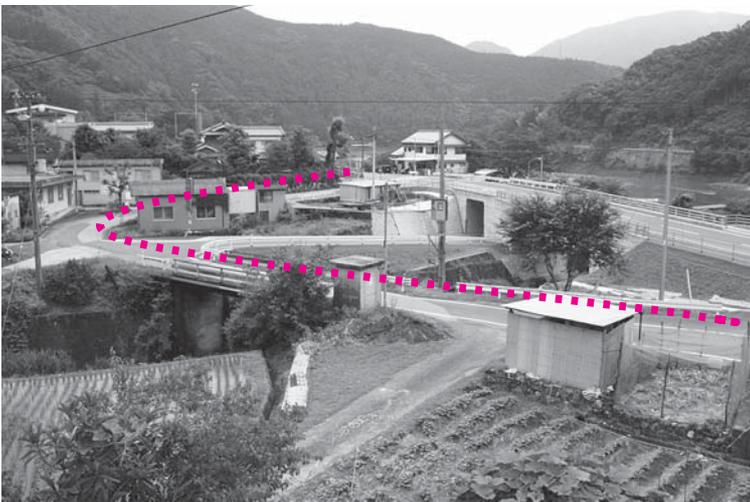
町が行う業務のうち、公益上その他相当の理由があり、かつ、本人や第三者の権利利益を侵害する恐れがないときは、個人情報保護審査会を開かずに個人情報の利用、提供ができる。

(賛成・全員)

町道の認定

- 片岡ヲカヤシキ線
・延長80・0メートル
 - 片岡ヲカヤシキ支線
・延長18・0メートル
- 県道伊野仁淀線中、片岡工区の茶園堂付近の改良工事が完成したため、旧道部分の移管を受ける。

(賛成・全員)



町道に移管された旧県道部分(片岡地区)

今日の表紙



浅尾の仲村秀夫さんの畑では、たわわに実った山椒の収穫が梅雨明けから始まりました。暑い中、皆さん大忙しです。

久万高原町の産廃処分場計画に断固反対

仁淀川流域市町村議会が
愛媛県知事と久万高原町長に意見書を提出



意見書
6月定例会では、3件を可決し関係機関に提出しました。

Ⓐ:愛媛県に提出 Ⓑ:久万高原町に提出



6月定例会では、高知市を除く仁淀川流域6市町村議会が、愛媛県久万高原町の大規模な廃棄物最終処分場設置計画に反対する意見書を可決し、6月20日に、各議長等が愛媛県に出向き、知事と久万高原町長に意見書を提出しました。また、高知市は6月27日に、処分場設置に反対する決議を全会一致で可決しました。

意見書の概要

高知県内の仁淀川流域7市町村では、42万9千人が暮らし、22万6千人が仁淀川の水を飲料水に利用している。

平成22年度には全国一級河川水質ランキング1位にも選ばれ、流域住民にとって「命の水」を育む仁淀川の全国的な評価は、大きな喜びと最高の安心材料となっている。

このすばらしい自然環境を後世に残すために、清掃や植樹などの水質保全、公園づくりやホテルの保護、アユ・アメゴの放流といった河川愛護活動に取り組み、各地域では四季を通じて水辺を活用した様々な祭りが行われ、カヌーや屋形船、キャンプや釣りなどの河川

利用者は年々増加している。

本年3月のNHK放送で取り上げられた「仁淀ブルー」と呼ばれる仁淀川独特の青く澄み切った水の美しさは、高知県民の大きな誇りとなっている。

仮に、処分場が稼働して汚染水が流出した場合には、水質の汚染や汚濁、貴重な生物の絶滅、自然破壊などが心配される。

越知町議会は、愛媛県久万高原町東明神採石場跡に計画されている廃棄物最終処分場の設置を断固反対し、その計画の同意並びに設置の許可をしないことを強く求める。

愛媛県の対応

担当課長が「正式な申請は出ていないが、出されれば県の指導要綱に沿って対応する」とのことです。それ以上の回答は得られず、知事や副知事、部長の出席を求めたが、拒否された。

久万高原町の対応

町長が出席し「町はどのようなことがあっても反対する」と明言した。

処分場を計画している民間会社は、計画を当面見送るようだが、「住民の理解を得て再開したい」としている。

簡易郵便局の伊方原発再稼働を行わないこと

提出者 山橋正男議員
郵政民営化法の改正によって、郵便局ネットワークが縮小しないよう貯金・保険の窓口業務を行っていない簡易郵便局の存続を保証すること。

また、金融のユニバーサルサービスが後退しないよう特別の措置を講ずること。

(賛成・全員)

【提出先】 衆参両院議長、内閣総理大臣、総務大臣、郵政民営化担当大臣

ユニバーサルサービス
山間地や離島など、全国各地でも同じ料金体系でサービスを提供する。

安全確認しても反対か

提出者 片岡清則議員
福島原発事故の原因究明と新たな安全基準、独立性と権限を持った原子力規制機関も設置されていない状況にあつて、伊方原発の沖合には、中央構造線が走っており、南海地震等では、佐多岬沖の活断層が動く可能性を政府の地震調査会も指摘している。

四国電力も「今夏は電力不足を生じない」としており、伊方原発の再稼働判断を行わないことを求める。

(賛成8・反対3)

【提出先】 内閣総理大臣、経済産業大臣、高知県知事

安全確認しても反対か

寺村晃幸議員 伊方原発3号機は安全評価の一次評価の最終段階に入っている。

また、免震整備なども行われているが、安全性が確認されても再稼働に反対するの。

原発に頼らない対策を

片岡清則議員 伊方原発が、もし事故を起こした場合、高知県にも多大な影響が出る。

原発に頼らない安全なエネルギー対策が望まれており、再稼働には反対する。

議員	賛否	議員	賛否
市原	○	西川	×
高橋	○	岡林幸	議長
武智	○	藤原	○
斎藤	○	山橋	○
岡林学	○	寺村	×
片岡久	×	片岡清	○

陳情書

6月定例会では、1件を全会一致で採択し、1件を委員会付託し、閉会中の継続審査としました。

久万高原町への廃棄物最終処分場設置に反対する陳情(概要)

・提出者

仁淀川漁業協同組合

組合長 麻岡博

仁淀川漁協は、河川環境を重視し、アユを中心とした水生動植物の増殖を図るため、関係機関と連携して取り組んでいる。

毎年厳しい財政状況の中で、アユ、アマゴ、ウナギ、モクズガニの稚魚放流も実施している。

「山は川の生みの親」をキャッチフレーズに、流域の人たちのご協力、ご支援をいただき、越知町黒森山への植樹活動を続けている。

6月5日には、当漁協役員代表が、処分場計画の民間会社代表から説明を受けたが、納得できる



増水が収まり日本一の清流でアユ釣り本番

ものではなく、6月7日の理事会で当漁協の存亡にかかわる重大な問題であり、絶対反対を決議した。

賛成全員で採択

3区町営住宅林屋敷団地(仮称)建設反対の陳情(概要)

・提出者 越知甲
山下徳隆、森岡公洋
上川福廣、小田幸次郎
町営住宅を起債(借入金)で建設した場合、急激な人口減少による歳入減少が予想され、財政圧迫の要因となる。

平成24年度の委託料6400万円から相当規模の団地建設と推察するが、民間の賃貸住宅経営者には死活問題だ。

今後、個人住宅の空き家も増えることが予想され、町営住宅建設は、空き家の増加を助長する可能性がある。

町の発展と健全な財政を維持するためには、新たな町営住宅建設ではなく、民間の賃貸住宅や個人住宅の建設意欲を刺激する政策が必要である。

総務教育常任委員会に審査を付託

町営住宅建設

50戸計画の根拠は

人口6千人を維持／企画課長



武智龍 議員

問 3区に計画している林屋敷団地は、町内の人が移動したのでは意味がない。
50戸を計画するという根拠は何か。
議会と住民の懇談会で、将来を心配する声が出たが、住民からの要望は出ているのか。
入居者が自分の家を建てるまでの期間限定なら、経済効果も期待できるが検討してはどうか。

小田企画課長 計画の根拠は、10年後の人口6000人を維持することだ。

50戸以上の住宅を建てる場合、租税特別措置法により、土地の売り主に減免措置があることも購入要件の一つだ。

町外流出を防ぐ

吉岡町長 計画地の中学校寄宿舎跡は、議員や住民から「何かに使え」という意見が出ていた。民間の賃貸住宅の家賃や地価が高いことなどにより、町外へ出て行くのを防ぐことが目的だ。期間限定は理あるもので、今後、議員全員協議会で詰めたい。

支障木の伐採

補助制度を見直せ

今は見直す考えはない／町長



家に覆いかぶさっていた樹木が伐採され明るくなった(文徳)



問 生活に支障のある樹木の伐採などを行う「生活環境改善支援事業」の実施状況は。

また、木が大きいと若い人でも伐採は難しいが、補助制度を見直して、多くの人が利用できるようにする考えはないか。

吉岡町長 現時点で見直す考えはないが、課長会等で対応を考えたい。

岡林住民課長 23年度は本年度申請は4件

7件で、事業費109万5400円に対し91万円を補助している。

24年度は140万円の予算で、現在4件の申請が来ている。

補助対象者は、65歳以上の人と障害者のいる世帯である。

久万高原町の廃棄物処分場は

問 久万高原町の仁淀川源流付近に民間企業が廃棄物処分場を計画しているが、川の水を飲料水にして22万6000人の高知県民への影響や農作物等への風評被害などが心配される。

愛媛県は、「企業から事前協議書が出されたら、法に沿って進める」と言っているが、どう考える。

当然反対だ

吉岡町長 仁淀川の売り込みを図っており、悪いイメージが広がるのが心配され、当然反対だ。しかし、県外の事業で、法的な制約もある。

事業者は当面延期すると発表しているので、高知県も交えて仁淀川流域市町村が一緒になって対応していきたい。

その他の質問

問 小水力発電の取り組みはどうなっている。

答 早急に現地視察をしたい。他の自然エネルギーも勉強しようという話も出ている。



片岡清則 議員

町営住宅建設

木造にして町内業者に

1戸建てで50戸は難しい／企画課長

問 3区林屋敷団地(仮称)は、木造住宅を50戸建てると、町内の大工さんも期待すると思うが、検討できないか。

小田企画課長

敷地面積が3373平方メートルで、集会施設や駐車場、道路等を入れたら、1戸建てでは難しい。

鉄筋コンクリートの3階建て以上で、内部はできるだけ木材を使う。子どもや高齢者のことも考えてエレベーターも必要と思っている。

問 議会と住民との懇談会では、賃貸住宅の経営者から、人口減少が続く中で、安い町営住宅へ移られる不安の声もあったが、影響のないように考えてもらいたい。現在の町営住宅数と民間の賃貸住宅数と経営者は何人か。

吉岡町長

今後、議会とも話し合いながら進めていく。



町営住宅の建設予定地(3区)

町営住宅管理戸数				
	団地名	戸数	入居数	空き数
公営	小舟	96	96	0
住宅	8区	15	10	5
単独住宅	女川	9	7	2
	下渡	26	18	8
	公園	9	9	0
	6区	8	8	0
	西ノ芝	11	6	5
	鍋ヶ淵	11	9	2
	若者住宅	6	6	0
合計		191	169	22

大原総務課長

町営住宅数は表のとおりで、老朽化した単独住宅は新たな賃貸契約はせずに順次用途廃止する。民間の経営者は、調べた中では22人で、住宅数は32棟184室である。

林道工事

つづら谷からの林道新設

個所申請により検討／産業建設課長

問 遊行寺から桐見川方面の県道対岸には、約200ヘクタールの山林があるが、まったく林道がない。

島地区の対岸のつづら谷の上方には佐川町からの林道があり、山林資源を生かすために、つづら谷から林道を新設できないか。

小田産業建設課長

地元

の要望であれば、地権者の同意書を付けて個所申請を出してもらいたい。その後、検討する。

入札結果の公表

問 工事の入札結果と設計金額等の公表は、

すべて公表する

岡副町長

今後、すべての工事の入札結果を公表し、総務課で閲覧できる。議決の必要なものは、その資料を議会へ提出する。



つづら谷方面を望む

防災対策

子どもたちの防災教育

9月に避難訓練／教育長



市原静子 議員

問 県では、学校防災アドバイザーを派遣して、防災教育に取り組むようだが、本町での活用は。

でダムが決壊したことを想定して、保育・幼稚園、小・中学校合同の避難訓練を予定している。災害からわが身を守る知識や技術を子どもとから身に付けることが大切で、中学生が保育園児を連れて避難することなども考えている。

山中教育長

学校防災アドバイザー派遣は、県の新規事業として、今年は沿岸部の50校で行うことになっており、申し込みはしていない。

本町の防災教育としては、9月に、大きな地震

子育て支援

認定子ども園の取り組み

「なかよし広場」を開設／住民課長



元気にプールで遊ぶ保育園児たち

問 北海道滝上町の認定子ども園の視察で、子育て支援室があり、親子の遊び場やお母さんたちの交流の場、子育て相談など、気軽に利用されている。本町の取り組みは。

岡林住民課長 平成18年度から保育園で、月曜日から金曜日に、9時30分から16時まで子育て支援センターとして「なかよし広場」を開設している。

23年度は377人の利用があり、子育て中の親子交流の場として、自由に遊びに来てもらって、絵本の貸し出しや相談などに保育士2人が対応している。

講習会や誕生会などのイベントも毎月開催している。

認定子ども園

保育園や幼稚園で、親が働いているいないにかかわらず、就学前の子どもを受け入れて、保育や教育を行ったのり、すべての子育て家庭の相談や親子の集いの場の提供を行う、都道府県知事から認定を受けた施設。

前立腺がん検査に助成を

問 男性固有の前立腺がんは、50歳を超えると多くなり、死亡者も急増している。

一人でも多くの男性が検査を受け、早期発見ができるように、検査費の助成ができないか。

25年度から助成

岡林住民課長 本町では、総合健診で検査費用全額の2310円を個人負担としている。

子宮がんや乳がん検診には助成があるが、前立腺がんにはない。

早期発見に有効であり、25年度より助成して、自己負担を1000円くらいにしたい。

その他の質問

問 誰にも気付かれずに命を落とす悲劇が起きているが、一歩踏み込んだ行政対策を求め。

答 民生委員や保健師などによる多様な見守り活動を行っている。

河川改修

柳瀬川の治水事業を

26年度から事業化／産業建設課長



藤原俊夫 議員

一般質問

問 柳瀬川の洪水で、地域の人たちは毎年被害に見舞われている。地元では、柳瀬川協議会を立ち上げて、改修工事を行政に訴えているが、どのようになるのか。



小田産業建設課長 県は、10年に一度の洪水を想定して計画すること、25年度に用地交渉を行い、26年度から事業化したいと聞いている。
地元と行政が協同して活動した結果、現状の川を広げる計画になったと聞いている。

問 柴尾・女川間の県道改良は、県道柳瀬越知線の柴尾・女川間の改良計画はどうなっているか。

答 工事は26年度から。最終的なルートは一本化したとのことだ。
本年度に用地交渉をして、工事は26年度以降になると聞いている。

住宅リフォーム制度

建築職人の仕事確保

経済対策として検討／副町長

問 全国的に建築職人の仕事がなくなっている。仕事を確保するために、住宅リフォーム助成制度を創設できないか。
23年度は須崎市が取り組み、24年度は高知市や香美市などが取り組みが、本町でもできないか。

岡副町長 本年度は、全国で4県と492自治体で取り組むよう、土佐市、四万十町、田野町なども取り組むようだ。
一定の事業費以上に對して10～20%の補助率や、上限額が20～30万円などの例がある。

地元の職人に施工してもらうことで経済効果がある。財政的な面もあるが検討したい。

その他の質問

問 仁淀川中流域治水事業推進会議の活動状況は。
答 平成17年度に佐川町と本町で設立し、国や県の関係機関に要望活動を行っている。



床をきれいにリフォーム

町政課題に貴重な意見もろう

5月24日に、保健福祉センターで町民20人と議員12人が意見交換を行いました。また、佐川町の議員等14人が傍聴しました。



平成24年度予算や議会基本条例、介護保険の改正内容を説明し、町民からは、町の活性化策などさまざまな意見をもりました

町営住宅の建設は

問 人口が減り高齢者率も高くなる。そういう時に、何億も借金して町営住宅を建てて大丈夫なのか。

答 本年度に地盤調査や測量をして、青写真を作るといふことで、どういう形式になるのかは、まだ示されていない。

示された案に基づいて再度審議する。

空き家が増える

問 一般の借家の人が移ると思う。そうなれば空き家が増えて、ますます町は寂れる。

答 小舟団地はエレベーターがなく、街から遠いこともあり、高齢者や車のない人は、近くに住宅が欲しいという希望もある。

放送が聞こえにくい

問 防災無線放送が聞き取りにくいので、各家庭に戸別の受信機を備えるのが一番良い。希望者にはあつせんしてほしい。

答 今、少しでも聞こえやすいように施設の更新をしているが、それでも聞こえにくい家には戸別受信機を付けている。

あつせんもするように町に要請する。

光回線端末を全戸に

問 日高村は光回線を配線して、端末を無料で全戸に備えている。

日高村ができて越知町ができないはずはない。

答 今後は、双方向による高齢者の確認なども必要になるので、先進地視察や利用者の声も聞いて、積極的に取り組みたい。

皆が集える施設を

問 市街地が寂れ、商店街は昔の面影がない。中心地に元気なお年寄りが集えるようなコミュニティ施設が必要だ。

答 あまり金を掛けずに今ある施設で簡単なものを検討するよう町に提案しているが、具体的な返事は無い。

人口を増やす手立て

問 人口が年々減っているが、増やす手立てはないか。

答 都会の若者を市町村に派遣する制度がある。過去の例では約半数が派遣された土地に定着しており、地域に若者が一人増えるだけで活気付く。地域ごとの再生計画を皆が一緒になつて考え、若者を入れる先進事例を作るべきだ。

その他の質問や意見

▼もつと下水道に加入しやすい独自の料金設定を考へるべきだ。

▼町に上水道の配管を要望したが、やってももらえない。下水があるのに上水がないのはおかしい。

▼蚕糸資料館やおち駅の2階はほとんど利用されていない。もつと活用するべきだ。

▼仁淀川や横倉山、大樽の滝のピーアールを。

▼横倉山の第3駐車場までは道路が急で行き違ふ場所もない。もう少し拡張できないか。

▼太陽光発電に補助金を出す予算を。

▼幼稚園は入園者が少ないとのことだが。

紙面の都合上すべて記載できません。詳しくは議会事務局でご覧できます。
Tel 26・1112

あれはどうなっちゅうが？

蚕糸資料館の来館者増を

(平成22年9月議会)

藤原俊夫議員 蚕糸資料館は貴重な資料もあり、横倉山自然森博物館と一体に管理して、もっと来館者を増やせないか。

また、四国部品のフェンスを下げ、来館者の駐車場にできないか。

年々減少して難しい

教育長 管理は、博物館やシルバー人材センターも検討したい。
ピーアールもしているが、来館者も年々減少しており、駐車場拡張も難しい。

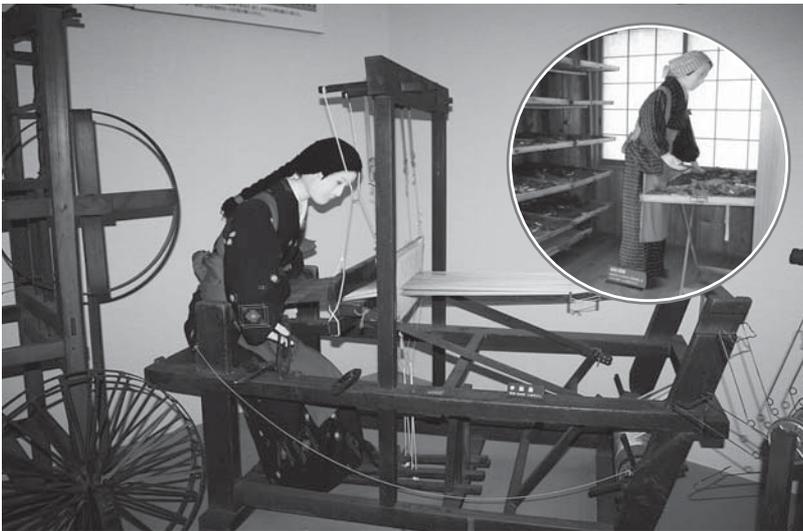
処理状況

来館者なく課題多い

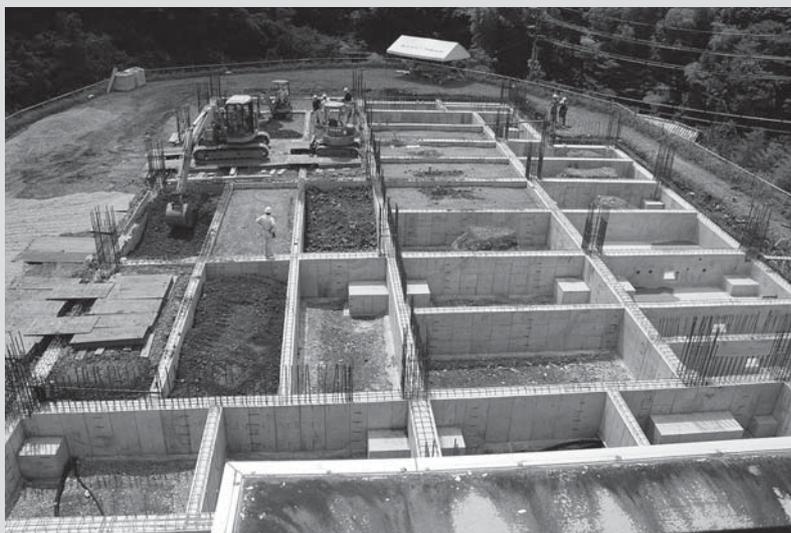
将棋クラブに、毎週日曜日に軽微な管理を委託している。

館内には昔懐かしい展示品もあるが、来館者はほとんどいない状況である。

5月の住民懇談会でも、「もっと活用できないか」といった意見も出たが、集客力や駐車場、施設の立地条件などの課題が多い。



かつての養蚕業を知ることができる



建築工事が進む消防庁舎



定例会(6月1日)

消防庁舎の着工

消防庁舎の新築工事を5月14日に着工した。

指定「こみ袋の売買契約

・契約の目的

高吾北清掃センター

指定「こみ袋

・契約金額

652万5750円

・契約の相手方

関株式会社

代表取締役 関浩明

議会です
こんにちは

花づくりに生きがい



京都から持ち帰った白いアジサイが花づくりのきっかけ



卵もおち駅へ出てます



みんなの心に残るように



袖野にお住まいの大平勅滋(のりしげ)さん(80)と奥さんの住子さん(74)に、3年がかりで開墾した花畑で、サルビアやマリーゴールド、ダリアなどの色鮮やかな花に囲まれてお話を聞きました。

お二人は長年京都で暮らした後、平成11年に妹さんの嫁ぎ先の袖野に移り住んだそうです。

勅滋さんは、若いころから花が好きで、道行く人に『いいことをしゅうねえ』と言ってもらえるような場所を作りたいと思い、7年前から近くの道路沿いに桜やあじさいを植え始め、今では約2キロに広がっています。

「花の手入れは気持ちがいいから腹が立つことはなく、膝の痛みも忘れる」と毎日のように手入れをし、「年中花が見られるように種類を選んでいいる」と楽しそうに話され、「3、4年経てば八重桜や花桃ももっと良くなる」と心待ちにしています。

奥さんは、「主人は畑のことはほとんどしないで、ご飯が済んだらすぐに花の手入れに出かける」とのことですが、奥さんが有機栽培で育てた野菜を、週3回「おち駅」まで出荷するのはご主人の受け持ちとのことと、ご夫婦の仲の良さもうかがい知ることができました。

議会を傍聴しませんか
次の定例会は9月です。
6月定例会の傍聴者は延べ13人でした。たくさんの傍聴をお待ちしています。

編集後記

7月に九州で大災害をもたらした集中豪雨は、専門家の分析によると、地球温暖化による海水温の上昇が原因という。そういうことなら、原発同様これも人災である。

経済発展に犠牲者は必要だという人はいないと思うが、政府の分裂騒動や大津中学校のいじめ問題を見てみると、当事者がどこを向いているか疑いたくなる。5月に栃木県で発生した竜巻と大雨被害の対策は、4月から始まった通年議会によって緊急に予算化された。

本町議会も議会基本条例はできたが通年議会までには至らず、緊急時の議会対応には課題が残る。

今こそ議員自身が目的を自覚し、意識と行動を変えるときだと思う。《武智》

編集・発行責任者 議長 岡林幸政
議会広報常任委員会 委員長 岡林学
副委員長 斎藤政広
委員 武智龍
委員 高橋丈一
委員 市原静子

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。